

新宮山彦ぐるーぷ第2239回

### 持経宿、平治宿の点検・整備

◇実施日 6月4日(日) 晴

◇参加者 沖崎吉信、湯川一郎、梶野照雄 3名

6月1日から3日にかけて太平洋側を中心に記録的な大雨となり、下北山村では合計400mmを越える雨量となった。連休の間は村吉さんが持経宿の小屋番を担当されたが、定期的な巡視は1月15日以来行っていない。

大雨の後でもあり小屋や奥駆道の状態が気かりで、出向くことになった。



持経宿に到着

午前8時半、下北山スポーツ公園駐車場に集まる。熊野修験の小



祠の扉を開ける

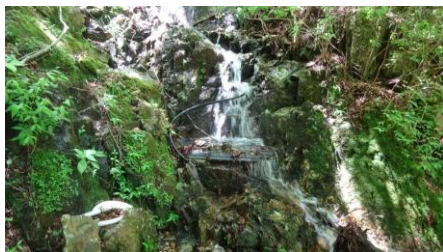


平治宿に着く

山さんと偶然お会いした。前鬼で梵鐘の法要があるそうだ。

池郷林道は水流による溝があちこちにあり、かなりゆつくりした速度で進み1時間ちよつとで持経宿に着いた。途中7〜8回落石を除けたが、どれも片手で動かすことが出来る大きさだった。

小屋の周りを簡単に点検して平治宿に向かう。昨日までの雨が嘘のように、雲一つない青空が広がっていた。



大きな流れの水場

東側雨水槽を戻す

本日の参加者

平治宿に着き、沖崎、湯川の2名は小屋や周りの点検。整備。梶野一人で水場の確認に向かう。30mほど降りると水の流れる音が聞こえだし、相当な水量が予想された。水場が見えるところまで降りると、やはり凄い水量だ。グレーチング蓋に積もった枯葉や小石を取り除いたが、ズボンや靴が濡れてしまった。

小屋に戻って簡単に昼食を摂り持経宿に戻る。今回は大雨による倒木も想定しチェーンソーを担いでいったが、倒木は一本も無くチェーンソーを使うことは無かった。

持経宿では志納金の回収にチョット苦勞したが、なんとか成功し  
一安心。戸締りを確認して下山した。  
(記：梶野)

### 行動タイム

下北山スポーツ公園 09：36→10：39 持経宿→10：51 平治宿 11：33  
→12：47 持経宿 12：52→13：51 下北山スポーツ公園